

第13回全市観光に関する企画委員会 議事録

H23.12.16

<出席者> 川田 岡田 山田 南部 半田 瀧川 6名 - 敬称略-

1. 資料提示

川田 会議次第・(仮称)のぼりべつ元鬼協議会設立趣旨(案) 他 5頁
岡田 提案・提言書・趣旨書・登別史 8頁
瀧川 まとめ資料の検討項目・全市観光に関する企画委員会のまとめ 他 6頁

2. 資料説明

それぞれの提出資料の概要説明

川田 「(仮称)のぼりべつ元鬼協議会設立」時の趣旨(案)と組織の考え方について
瀧川 市長の市政方針に基づく「のぼりべつ全市観光推進協議会設立」の考え方について
岡田 登別市まちづくり基本条例に基づく「登別市まちづくり推進協議会設立」の考え方について

3. 審議内容

(1) 川田・山田

登別市のイベント行事を総合的に捉え、具体的な活動の中から活性化して、まちづくりに反映する組織が必要で「のぼりべつ元鬼協議会」が設立された。

現行の「登別市自治推進委員会」の活動は「企画書づくり」「提言書づくり」「実践活動」どれをとっても中途半端で、活動内容を第三者から認められていないように感じる。

(2) 瀧川

「登別市自治推進委員会」内部の検討では限度があり、早く、関係機関との協議が必要。

具体的な活動内容には時間を要するので、まず、活動指針を提案することが前回の会議で決定したので、そのまとめ資料を説明する。

結論は「のぼりべつ全市観光推進協議会設立」を提言する。

背景や目的については「市長の市政方針・第2期基本計画の理念に基づく」案とする。

問題点は感じたところをまとめたが、行政や諸関係団体と協議したい。

具体的な活動内容については「本協議会」発足後に専門部会でそれぞれ検討する。

(3) 岡田

「登別市まちづくり基本条例」で謳われている「市民・行政・議会の協働」については建前の理念であり、具体的な活動内容を意識した場合には三者三様の考え方や動きがあり、現実的には困難と思われる。そこで次のことを提案する。

登別市全体の横断的組織を設立する。(例:登別市まちづくり推進協議会)

現行の「登別市自治推進委員会」はそのままにしておく。

役割がやや不明確なので基本条例の改定が必要となる。

諸団体の活動については、現行の役割を十分生かしながら、専門部会として存続させる。

(4) 本会議のまとめ

各委員の言い分は大きく異なることではないので、次のようにしたい。

「仮称」のぼりべつまちづくり推進協議会” 愛称”元鬼”設立の提言を行う。

現行の「登別市自治推進委員会」は、発展的に解消するよう役員会に求める。

登別市基本条例の改定が必要となる。

今後の進め方としては、

- ・ 12月19日 本日の企画委員会の決定事項の審議
- ・ 1月中旬 全市観光企画委員会メンバー+役員会三役+有志による検討会(行政との意見交換資料のまとめ)
- ・ 1月下旬 行政:観光経済部 観光振興グループ との意見交換
- ・ 2月下旬 諸関係団体との意見交換
- ・ 3月下旬 市へ提言書の提出「仮称:登別市まちづくり推進協議会の設置」

4. 次回の進め方、開催日時

12月19日の役員会の審議結果による。